



「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ～清流文化の創造～



中津川記者会同時配布資料

岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年8月2日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
清流の国ぎふ文化祭推進課	全国障害者芸術・文化祭事業推進係	中原 吉博	内線 3172 直通 058-272-1976 FAX 058-278-2660

< 「清流の国ぎふ」文化祭2024 > 「文化芸術共創プログラム」 日本画表現ワークショップを開催します

「清流の国ぎふ」文化祭2024に向けて、文化芸術の「共創」を生み出す力を通じて、多様な人々がまじりあい、地域の紡ぎ手となる人々が育ち、活躍することを目指す「文化芸術共創プログラム」を実施しています。

今回は、日本画家の神戸智行^{かんべともゆき}氏を講師に迎え、日本画の技法「箔貼^{はくは}り」で屏風を作るワークショップを開催します。

完成した“屏風”は、11月3日（日・祝）に県庁で開催する総括フォーラムへと引き継がれます。

記

1 日時

令和6年8月12日（月・振休） 10:00～16:00

2 場所

東美濃ふれあいセンター（中津川市茄子川1683-797）

3 講師

神戸 智行氏（日本画家）

4 内容

日本画の伝統技法の一つである「箔貼り」により、岐阜県が日本一盛んと言われる地歌舞伎の衣装や隈取などをモチーフに屏風をつくります。

5 参加予定人数

約20名（事前申込者）

6 その他

プログラムの詳細は文化芸術共創プログラム
特設ウェブサイトをご確認ください。

特設ウェブサイト



◆文化芸術共創プログラムの概要◆

文化芸術の「共創」を生み出す力を活用して社会や個人のさまざまな課題を解決することを目指し、文化芸術活動を通じて多様な人々がまじりあい、地域の紡ぎ手となるためのプログラム。

※共創：様々な立場の人たちと対話しながら、新しい価値観を「共」に「創」り上げていくこと

※紡ぎ手：各地域において様々なアプローチでアートや文化、福祉、オーガニックなものづくりやまちづくりに取り組む方々

◆「文化芸術共創プログラム」ワークショップ 今後の開催予定◆

(1) 音楽表現ワークショップ

日時：令和6年8月31日（土） 13:00～17:00

場所：せきがはら人間村（不破郡関ヶ原町2067）※株式会社関ヶ原製作所内

講師：^{ふじわら}藤原 ひとみ氏（パーカッショニスト）

(2) クラフト表現ワークショップ（全4回）

日時・場所：第1回 令和6年8月10日（土） 13:00～16:00

宿屋揖斐川（揖斐郡揖斐川町上南方544）

第2回 令和6年8月11日（日・祝） 13:00～16:00

茶亭市川（中津川市駒場488-5）

第3回 令和6年8月25日（日） 13:00～16:00

中山道鶴沼宿町屋館（各務原市鶴沼西町1-116-3）

第4回 令和6年9月7日（土） 10:00～16:00

高山陣屋（高山市八軒町1-5）

講師：^{なかたに}中谷 さとみ氏（^{しふ}紙布作家）

(3) 共創映像ワークショップ（第2回）

日時：令和6年9月21日（土） 13:00～16:00

場所：岐阜市内

講師：^{やまかわ なおと}山川 直人氏（映画監督）

◆「文化芸術共創プログラム」総括フォーラム～ともに・つなぐ・みらいへ～◆

県内各地で開催したワークショップ等の記録と成果をリレートークやワークショップシアター等で発表します。

開催日：令和6年11月3日（日・祝）

場所：岐阜県庁（岐阜市藪田南2-1-1）

◆「清流の国ぎふ」文化祭2024の概要◆

- 1 正式名称 「第39回国民文化祭」「第24回全国障害者芸術・文化祭」
- 2 統一名称 「清流の国ぎふ」文化祭2024（両大会をあわせた名称）
- 3 キャッチフレーズ とともに・つなぐ・みらいへ ～ 清流文化の創造 ～
- 4 基本方針 ①「清流の国ぎふ」の文化力を結集・発信
②次世代を見据えた文化芸術の創造
③文化芸術で人が輝く共生社会の実現
④国民文化の大交流の実現
- 5 主催者 岐阜県、文化庁、厚生労働省 ほか
- 6 会期 2024(令和6)年10月14日(月・祝)～11月24日(日) 42日間